



### 尾張中央ロータリークラブ

会長：平岩慎次  
幹事：太田吉宣  
会報委員長：赤堀博宣

承認日：1984年1月30日  
例会日：毎週水曜日  
例会場：名鉄グランドホテル

事務局：アートスペース ヒラノ2A  
〒481-0038 北名古屋市徳重土部56 TEL:0568(25)4701 FAX:0568(25)4702  
URL: <http://www9.ocn.ne.jp/~owari-rc/>

### ロータリー財団月間

2009年11月25日 第1243回 例会

司会 会場委員長 野田 和 正

点 鐘 会長 平岩 慎次

唱 和 ソングリーダー 住川 誠一

奉仕の理想

来訪者紹介 副会長 熊澤 勝 則

成田 幸太郎君(地区財団ポリオプラス副委員長、稲沢RC)  
水野 吉紹君(次期地区幹事、名古屋北RC)  
森 克彦君(一宮RC)  
小島 洋一君(稲沢RC)  
藤井 忠君、中村 禎君(名古屋清須RC)  
永田 正君、加藤 辰己君(一宮中央RC)

会長挨拶 会長 平岩 慎次



本日卓話を頂戴します親友の成田幸太郎地区財団ポリオプラス副委員長始め、沢山の皆様ようこそお越し下さいました。にぎやかで嬉しいですね。

先週の月一回の親睦夜間例会は楽しかったですね。

良い夫婦の日と勤労感謝の日の連休はいかがでしたか。22日と言えば1963年ケネディー大統領は、遊説先のダラスで亡くなりました。46年前の初の衛星放送日であり、月日の経つのは早いものですね。30年後に真相発表があり、映画JFKと一致しますでしょうか。

さて昨日は人体の不思議展に行きました。1980年から名市大学解剖学講座で研究していますが、献体の方々と見事な解剖の仕事に感謝し、身体と命を見つめ直し健康の素晴らしさを実感しました。

### 本日のお知らせ (12月2日)

第6回定例理事会(11:00)  
クラブ・フォーラム  
会長、幹事

(1244回)

### 次回のお知らせ (12月9日)

会 員 卓 話  
— お酒の話「あれこれ」—  
親睦活動委員 檜 吉 真 寿

(1245回)

11月は糖尿病月間で歯周病の治療で改善する報告が沢山あり、証明されました。

大変寒くなりましたので、脳卒中(脳血管障害)のお話をします。「脳卒中」とは(脳)が原因で突然(卒)、中風(中毒にあたり害を受ける)になる状態で、脳の血管が詰まったり切れたりする病気です。脳卒中は、脳梗塞と脳出血とくも膜下出血があります。脳卒中の患者数は約137万人です。死亡原因は(1)がん(約30万人)、(2)心臓病(約15万人)、(3)脳卒中(13.3万人)です。

脳卒中は突然でなく前触れ症状があり、専門医に相談が必要です。前ぶれ場所は、首が回らない、肩凝り、呼吸が浅い、頭痛、はきけ、めまい、耳鳴り、しびれ、手足の脱力、飲みこみ話しにくい、見にくい等でなぜかアゴ周辺に発症し、平岩構造咬合医学で診ると顎ズレ関連症状と重なっています。死亡や半身麻痺になる前に、予防できればと思います。

夏には脳梗塞が多いです。冬は体内の熱を放散しないように血管が収縮するので血圧が上がります。血管が破れやすいので脳出血とくも膜下出血が多く、時間は朝起時やトイレ等です。睡眠中は、肩が出て冷えちぢこまり首や肩と股関節で圧迫され、冷えた朝立つ時内臓は重力で圧迫され、上下の関所の首と股関節の血管を圧迫し

胴体血圧が上がります。肩当てで冷えを防止し、朝起きる前に顔、アゴ、首、肩と足の運動で血液循環を良くするといわれています。ゴルフも首、肩の運動も大切ですね。

午後からは、分区の会長、幹事、役員の皆様と尊敬する深谷友尋地区財団委員長に未来の夢計画のお話を頂きます。

## 出席報告

委員長 富田 昭雄

会員数：36名  
出席数：27名  
出席率：81.8%  
第1241回(前々回)修正出席率 82.4%

### 〈メイクアップ〉 第1241回分

大野(真)君(名古屋東RC)  
熊沢君(名古屋北RC)  
山本君(地区米山奨学委員会)  
鈴木君、辻(光)君、富田君、藤岡君、沖野君(地区大会)

### 超過メイクアップ

太田君、安藤君(一宮北RC)

## ニコボックス

委員長 森川 洋司

永田正君 平岩会長、地区大会ゴルフコンペでは、大変楽しい一日をご一緒させていただき有り難う。

加藤辰巳君 地区大会ゴルフコンペにおいて、平岩会長と同伴させていただき、おかげで準優勝しました。本日もよろしくお願ひします。

中村禊君 本日は「夢計画」の会場をご手配有り難う。

藤井忠君 尾張中央には常々お世話になっております。今後一段のご協力をお願いします。

成田幸太郎君 つたない卓話で申し訳ありません。

平岩君 卓話に成田ポリオプラス地区副委員長、をお迎えして、財団未来の「夢計画」のお話に会長、幹事、地区役員の皆様ようこそお越し下さり有り難うございます。

富田君 誕生日祝いを頂いて有り難うございます。例会欠席のお詫び

大野(真)君 結婚記念日の祝福を頂いて。

熊沢君、山下君、沖野君、濱島君、瀧本君、安藤君、太田君 本日の卓話者に財団より成田幸太郎副委員長をお迎えして。

第1243回(本日計)

39,000円

本日迄の累計額

778,190円

## 幹事報告

幹事 太田 吉宣

1. 第6回定例理事会開催の件  
日時：12 / 2 (水) 11 : 00  
場所：名鉄グランドホテル 18F アイリス
2. 年次総会開催の件  
12 / 2 (水)例会時に開催

## 委員会報告

### 親睦委員会

委員長 松尾 晋吉

年末家族会の出席連絡を早急に事務局まで提出してください。

### 雑誌広報委員会

委員長 藤岡 重光

地区広報委員会より、ロータリアン以外に広報活動する、原稿の依頼が来ておりますのでどしどし応募下さい。

## 卓話



地区ポリオプラス委員会

副委員長 成田 幸太郎

我々はロータリー財団を通じ世界の広い範囲で奉仕の機会を得ています。

ロータリー財団の使命とはロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界平和、親善を達成できるようにすることです。

アーチ・クラフが「世界で良いことしよう」(Doing good in the world)と提唱したように設立以来ロータリー財団は世界に誇れる活動を展開してきました。主な活動として「ポリオワクチン投与」、「世界フェロシップへの寄贈」、「その他健康、教育、紛争予防」等、民間の組織としてはまさに最大の、かつ、グローバルな活動をしてきました。

このような活動を支えられるのはロータリアン夫々からの財団への寄贈に他なりません。年次寄付、恒久基金、使途推奨冠名基金、そして、ポリオプラスワクチン投与活動への寄贈等1人1人の心が大きな活動の源です。このような寄贈のお陰で地区にも財団活動資金(DDF)として、3年後、半分戻ってきます。

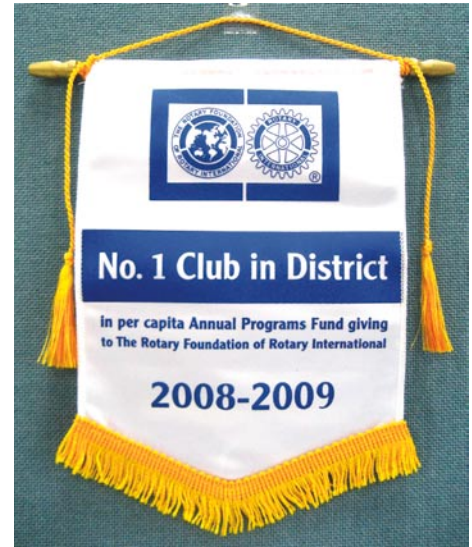
現段階では、地区補助金(クラブ奉仕活動への)、財団奨学生派遣、研究グループ交換、世界フェロシップ、財団学友委員会等の活動を支えています。2010-11年度の田嶋年度よりロータリー財団パイロット地区(未来の夢計画)として組織、システムの変更がありますがロータリー財団としての本質的性格の変更はありません。大変厳しい世情の中何卒ご理解を賜り「Every one every year(毎年あなたも100ドルを)」より始め、様々なできうる限りのご協力をお願いします。

最後に元RI会長アーチ・クラフの言葉を紹介させていただきます。「ロータリー財団はレンガや石で記念碑を建てるものではない。そこに刻んだ碑銘は消えてなくなるが、心の碑銘はロータリーの心に不滅のものとなる。」ロータリーであることに誇りを持ちます。

## 表 彰

ロータリー財団委員長 尾関正美

我クラブは2008-09年度ロータリー財団年次寄附優秀クラブ(会員一人当たり)として、国際ロータリー第2760地区大澤輝秀ガバナーより表彰されました。



本来、地区大会の表彰式でお渡しするべきところ、後日送付になったことのお詫びがありました。

2009年11月22日 日本ボーイスカウト愛知連盟北名古屋第二団  
発団30周年記念式典にお招きいただきご挨拶してまいりました。

会 長 平 岩 慎 次

こんにちわ。

ご紹介を頂きました尾張中央ロータリークラブ会長の平岩慎次と申します。日頃スカウトの皆様のロータリークラブへのご協力に、心から感謝申し上げます。この嬉しい記念式典にお招き頂きまして、ありがとうございます。僭越ですが、お祝いのご挨拶を一言申し上げます。

北名古屋第二団30周年、まずもってお祝い申し上げます。おめでとうございます。

ご存知のようにボーイスカウト運動は、およそ100年前にイギリスのベーデン・パウエルさんが、野外活動や奉仕活動を通じて地域社会における教育活動として、少年たちと共に誕生しました。

あれから100年、時代は大きく変わりましたが、人のお役に立ちたいと思う気持ちは変わらず、スカウトの奉仕活動という木は大きく成長しました。

1979年(昭和59年)、創設者の故小島四郎先生を始め発起人の皆様は、その素晴らしい思いの種を、この北名古屋の地に蒔いて下さいました。あれから30年、こうして立派に成長しましたことに、大変うれしく思います。

故小島四郎先生は、私共の尾張中央ロータリークラブの創立会員であり、地域の青少年育成に貢献された方で、ボーイスカウトの皆様と同じ様に私達も誇りに思っています。

ジャンボリーや530運動、街頭募金、カーブミラーの清掃、飛騨金山の森、付知町、田貫湖、大谷森林キャンプ場等での野営、郡上踊り、満月の明かりからご来光の富士登山、わくわく体験館でのガラス工芸、国府宮神社への初詣ハイク、鹿島槍や伊那スキーリゾートでの野営など様々なご活動をされ、大変嬉しく思います。

また関連団体の皆さま、ご家族のご協力にも感謝申し上げます。

人生は、思い出づくりでございます。こうして青少年の育成の思いと様々な奉仕活動によりスカウトの皆さまは、健全な精神と身体となり、たくましく立派に成長されています。

今後もこの北名古屋市を始め地域の発展と、日本の輝かしい未来を支え、世界平和の礎として、立派に活躍されるものと確信しております。ますますのご発展を祈念いたします。おめでとうございます。

## 務安RCベ・ウンジュ会長からのメッセージ

務安RC会員、杉谷小百合氏と先の交流会の写真を交換のうちに、務安RCベ・ウンジュ会長より、尾張中央RC会長及び会員宛のメッセージが届きましたので、HPに掲載させていただきました。

赤堀博宣

尾張中央ロータリークラブ会長及び会員の皆様

10月9日の交流会におきましては、短い時間ではありましたが、共に過ごした時間はひたすら楽しく幸福なひと時でした。

言語と文化が違い、初めての出会いでしたが、その全ての障壁を超えてお互い心を通い合わせることが出来たのは、私たちが献身的に奉仕するロータリアンであったからこそ可能であったと思います。

御周知のこととは思いますが、私どもの住む務安郡は韓半島の南西部に位置しており、人口約7万人、黄海に面した半島地域で主要産業として農水産業を営んでいます。

特産物として、黄土の豊富な土地で育つタマネギ、ニンニク、サツマイモなどと共に、干潟で採れるナクチ(小さな白いタコ)は全国各地から観光客が食べに来るほど有名です。

最近では未来の東北アジアの中心都市を目指して、企業都市としての発展にも力を注いでいます。

務安ロータリークラブは1971年9月25日に発足し、来年39周年を迎えます。

会員数は75名で地域内での多様な奉仕活動及び奨学事業に積極的に参与しております。

私たちは、お互い違う国でロータリアンとして活動していますが、奉仕するという崇高な精神においては何らの変わりがないと確信しております。

今後も尾張中央ロータリークラブと務安ロータリークラブの末永い交流が実現しますことを祈願しつつ、簡単ではありますが感謝の意を表させていただきました。

皆様の御健勝とますますの御活躍を期待いたします。

2009年11月20日

務安ロータリークラブ会長 ベ・ウンジュ

赤堀様

先日写真を送っていただいた務安ロータリークラブの杉谷小百合です。

早速こちらの会長の方にも送らせていただきました。

本当に有難うございます。

つきましては、務安ロータリークラブの会長が、尾張中央ロータリークラブの会長宛に書いた手紙を私が翻訳したのですが、あいにく交流会の折に会長から名刺を頂かなかったため住所やEメールアドレスなどが分からずしております。

お手数ですが赤堀様のほうから、会長にこのメールを転送していただけないでしょうか？

手紙はワードで添付してあります。

重ね重ねお手数をおかけいたしますが、よろしく願いいたします。